

平成 30 年度 P T A活動方針及び事業計画(案)

活動テーマ 「親もまなぶ」

1、活動方針

10 年ひと昔が、今では 5 年ひと昔、もっと言えば 3 年ひと昔と言われるように、社会の変革がすさまじいスピードで進んでいます。A I 技術の進歩は目覚ましく、数年後にはいたるところでその技術が使われるようになっているのかもしれませんが。その変革の波は高校、中学校にも押し寄せてきています。

また現在の高校 1 年生が迎える大学入試は、覚える事から、考える力や表現する力が必要になってきます。コミュニケーション能力も必要になるでしょう。

そんな時代に中高校生を持つ親として、今何が必要かを考え、その必要な知識を得ることがますます重要になってきています。

今年度は子どものために親は何をすべきかを考え、学び、行動し、S N S 等の文字ではない、同じ子どもを持つ親同志の交流を通して、気楽に意見交換ができる P T A 活動を目指します。

2、重点課題

これまでの洛北高校 P T A の歴史と伝統を継承するとともに、活動方針に基づく活動を充実させるため、つぎの 6 点を重点課題とします。

- (1) 校訓、教育目標及び教育方針に基づいた教育への理解と協力、及び魅力ある学校づくりへの協力
- (2) 青少年の健全育成
- (3) 安全教育の徹底
- (4) 家庭の教育力の向上
- (5) 地域との連携と教育環境の改善
- (6) 会員の教養の向上と会員相互の親睦

3 事業計画 (本部)

- (1) 総会の開催
- (2) 役員会及び運営協議会の開催
- (3) 各委員会事業、活動内容の充実のための協力
- (4) 京都府立高等学校 P T A 連合会及びその関係機関との連携
- (5) 学校行事等への協力による子どもたちへの支援
- (6) 中高一貫教育校としての学校への協力・支援